



令和2年9月29日

東京都千代田区四番町5番地3  
科学技術振興機構（JST）  
Tel：03-5214-8404（広報課）  
URL <https://www.jst.go.jp>

## 戦略的創造研究推進事業CRESTコロナ対策臨時特別プロジェクトの 2020年度新規研究領域と研究総括の決定および研究提案の募集について

JST（理事長 濱口 道成）は、新型コロナウイルスをはじめとする新興・再興感染症との共生に資する新技術シーズ創出に向け、医療分野にとどまらないさまざまな分野の研究者の力を結集した異分野融合研究を推進するため、戦略的創造研究推進事業CRESTコロナ対策臨時特別プロジェクトとして、新たに研究領域を設定し、その研究総括を決定しました。この研究領域を対象として、研究提案の募集を2020年9月29日（火）から開始します。

本事業は、社会・経済の変革をもたらす科学技術イノベーションを生み出す、新たな科学知識に基づく革新的技術のシーズを創出することを目的とした基礎研究を推進します。国（文部科学省）が戦略目標を設定し、その下に推進すべき研究領域と研究領域の責任者である研究総括（プログラムオフィサー）をJSTが定めます。研究提案は研究領域ごとに募集し、研究総括が領域アドバイザーらの協力を得ながら選考します。

CRESTでは、研究領域の下、選定された研究代表者が研究チームを編成して研究を推進します。今回、新たに設定する研究領域は以下の通りです。

「異分野融合による新型コロナウイルスをはじめとした感染症との共生に資する技術基盤の創生」（研究総括：岩本 愛吉）

### <募集期間>

2020年9月29日（火）～10月27日（火）正午

研究提案募集の詳細については、別紙および下記ホームページを参照してください。

URL [https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian/top/ryoiki/ryoiki\\_corona.html](https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian/top/ryoiki/ryoiki_corona.html)

### <添付資料>

別紙：戦略的創造研究推進事業CRESTコロナ対策臨時特別プロジェクトにおける2020年度の研究提案募集の概要

### <お問い合わせ先>

科学技術振興機構 戦略研究推進部

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's五番町

保田 睦子（ヤスタ ムツコ）

E-mail：rp-info[at]jst.go.jp

## 戦略的創造研究推進事業CRESTコロナ対策臨時特別プロジェクトにおける 2020年度の研究提案募集の概要

### 1. 事業の趣旨

本事業は、社会・経済の変革をもたらす科学技術イノベーションを生み出す、新たな科学知識に基づく革新的技術のシーズを創出することを目的とした基礎研究を推進します。

### 2. 事業の概要

国の科学技術政策や社会的・経済的ニーズなどを踏まえ、「戦略目標」を国（文部科学省）が設定し、その下に推進すべき研究領域と研究領域の責任者である研究総括（プログラムオフィサー）をJSTが定めます。研究総括は、戦略目標の達成へ向けて、科学技術イノベーションを生み出す革新的技術シーズの創出を目指した基礎研究を推進します。

本事業のうち、CRESTでは、研究総括が研究領域を「ネットワーク型研究所」として運営します。研究領域ごとに研究提案を募集し、研究総括が領域アドバイザーらの協力を得ながら選考します。研究領域の下で、選定された研究代表者が研究チームを編成し、研究を推進します。

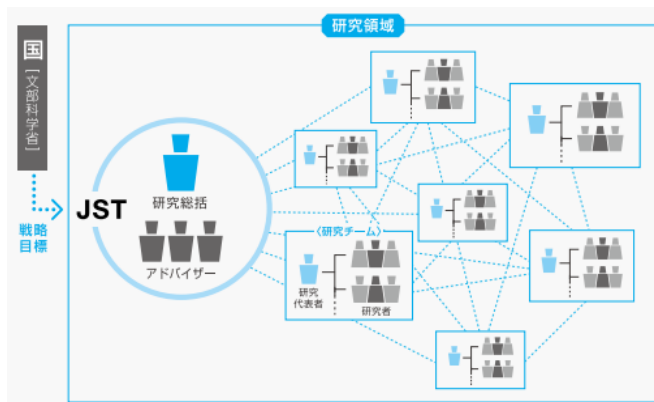


図1 CRESTの研究実施体制

### 3. CRESTの概要と特徴

- a. CRESTは、我が国が直面する重要な課題の克服に向けて、独創的で国際的に高い水準の目的基礎研究を推進し、社会・経済の変革をもたらす科学技術イノベーションに大きく寄与する、新たな科学知識に基づく創造的で卓越した革新的技術のシーズ（新技術シーズ）を創出することを目的とするネットワーク型研究（チーム型）です。研究領域の責任者である研究総括が定めた研究領域運営方針の下、研究総括が選んだ、我が国のトップ研究者が率いる複数のベストチームが、チームに参加する若手研究者を育成しながら、戦略目標の達成に向けて研究を推進します。
- b. 研究総括が、産・学・官の各機関に所在する研究代表者を総括し、研究領域を「ネットワーク型研究所」として運営します。研究総括は、その研究所長の役割を果たす責任者として、領域アドバイザーなどの協力を得ながら以下の手段を通じて研究領域を運営します。

- ・研究領域の運営方針の策定
  - ・研究課題の選考
  - ・研究計画（研究費、研究チーム編成を含む）の調整・承認
  - ・各研究代表者が研究の進捗状況を発表・議論する「領域会議」の開催、研究実施場所の訪問やその他の機会を通じた、研究代表者との意見交換、研究への助言・指導
  - ・研究課題の評価
  - ・その他、研究活動のさまざまな支援など、必要な手段
- c. 研究代表者は、自らが立案した研究構想の実現に向けて、複数の研究者からなる1つの最適な研究チームを編成することができます。研究代表者は、自らが率いる研究チーム（研究課題）全体に責任を持ちつつ、研究領域全体の目的に貢献するよう研究を推進します。

#### 4. 研究提案を募集する研究領域

詳細は研究提案募集ウェブサイトの各研究領域の募集方針をご確認ください。

URL [https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian/top/ryoiki/ryoiki\\_corona.html](https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian/top/ryoiki/ryoiki_corona.html)

#### CRESTコロナ対策臨時特別プロジェクト 2020年度発足研究領域

戦略目標	研究領域とその概要	研究総括
ゲノムスケールのDNA合成及びその機能発現技術の確立と物質生産や医療の技術シーズの創出	<p>「異分野融合による新型コロナウイルスをはじめとした感染症との共生に資する技術基盤の創生」</p> <p>本領域では、新型コロナウイルスを含む新興・再興感染症による社会・経済活動のダメージを最小限に食い止めるとともに、ウィズコロナ・ポストコロナにおける強靱な社会を創るため、あらゆる科学技術を総動員して、新型コロナウイルスをはじめとする新興・再興感染症との共生に資する技術基盤の早期構築を目指します。</p>	<p>岩本 愛吉 （日本医療研究開発機構 研究開発統括推進室 室長）</p>
細胞外微粒子により惹起される生体応答の機序解明と制御		
実験とデータ科学等の融合による革新的材料開発手法の構築		
ネットワークにつながれた環境全体とのインタラクションの高度化		
材料研究をはじめとする最先端研究における計測技術と高度情報処理の融合		
急速に高度化・複雑化が進む人工知能基盤技術を用いて多種膨大な情報の利活用を可能とする統合化技術の創出		

## 5. 研究費および研究期間

研究期間内の研究費総額（上限額）	研究期間
1.5億円	3年2ヵ月以内 (2023年度末まで)

## 6. 募集期間

2020年9月29日（火）～10月27日（火）正午

(注) 2020年度の第1期・第2期募集の「CREST」、「さきがけ」、「ACT-X」や、日本医療研究開発機構の「AMED-CREST」、「PRIME」に応募している場合でも、CRESTコロナ対策臨時特別プロジェクトに応募することが可能です。ただし、重複制限の対象となっているため、これらの事業のうち複数の事業で採択候補となった場合には、いずれか1件に調整します。

## 7. 研究提案の受付方法

本応募は「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」により受け付けます。

府省共通研究開発管理システム（e-Rad）ポータルサイト

URL <https://www.e-rad.go.jp/>

## 8. 研究提案募集に関するお問い合わせ先

科学技術振興機構 戦略研究推進部

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

保田 睦子（ヤスダ ムツコ）

E-mail : [rp-info@jst.go.jp](mailto:rp-info@jst.go.jp)